

₹ SP(V)S JAPAN 中国四国支部会報

2022年6月号(No.7)

般用

ごあいさつ

日本サーバス中国四国支部長 U.T.

6月になりましたが、さわやかな快晴の日々が続いています。一日も早くこの空のように世界に戦争の ない日が来て欲しいと思います。児童文学で知られた小川未明の作品に「野薔薇」という短編がありま す。隣り合う二つの国から国境に派遣されてきた老兵士と青年兵士の物語です。毎日会ううち、少しず つ仲良くなり強い友情で結ばれる二人でしたが、両国の間に起こった戦争によりその絆は絶たれてしま います。悲しいお話ですが最後のところで、二人の心の絆は結ばれたままだと感じさせる場面がありま す。サーバスは一日でも宿を共にした人の国と戦争をしたいとは思わないだろう、として立ち上げられ た平和のための組織です。辛いことが続きますが、サーバスの炎を絶やさないでいたいと思います。



庭で撮影しました。ちょうちょを見つけ てください⇒

本号の内容	
1 ごあいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••••U.T.
2 第2回東アジア交流会に参加して・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••••S.S.
	U.S.
3 ウクライナの女性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••••S.Y.
4 支部会報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••••U.T.
5 お知らせとお願い・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•••••S.Y.

2 第2回東アジア交流会に参加して

リメイクの力

S.S.

2022年1月23日、日曜日の夜8時から、「第2回東アジア交流会」がオンラインで始まりました。5 大陸25か国から約100名が集いました。お隣の韓国、台湾はもちろん、遠くドイツ、イスラエル、メキシコ、ルワンダの会員の顔を見ることが出来て、挨拶も出来て、オンラインという最新技術の恩恵を受けてとても感動しました。今回は「SDGs Action」、日常生活におけるSDGsの実施方法を参加者が共有しました。

まずは、3人の日本人が、そのSDGsを自分たちの日常で実施している事を披露しました。最初に、H.T.さんは「着物リメイク」、2番目はT.S.さんが「ベランダ Gardening」,最後にA.T.さんが「初めての養蜂」についてのプレゼンテーションをしました。3人ともに、SDGsを自分の日常に取り入れて、それをとても楽しまれているな、と思いました。その思いはプレゼンテーション見る側にも強く伝わって、勉強にもなったし、納得も出きて、とても楽しい時を過ごすことが出来ました。

最初の H さんの「着物リメイク」のプレゼンテーションの中で、H さんと妹さんとその赤ちゃんの関係性がよく分からなかったので、後に 3 人の関係とその出来事についてメールで尋ねてみました。そして、悲しい出来事を知ることになったのです。

日さんの妹のNさんは重い病気になられていて、その愛娘のKさんのお腹には赤ちゃんがいました。 Kさんは母、Nさんの最期の瞬間にそばで寄り添う事が出来なかったのです。というのは、NさんがK さんの体調を心配して、「私の娘であるより、お腹の赤ちゃんの良き母でありなさい」と言った、その言葉を彼女は守ったのです。母の最期の瞬間を母のそばではなく、その母の事を思いながら、他の場所で過ごした、Kさんの悲しみを考えると涙が込み上げてきました。その姉の Hさんのご家族、Kさんご家族の皆さんがその時に大きな悲しみの中におられたのを思うと、また涙があふれてきました。そして、妹さんが亡くなられた後、妹さんの着物を、後に誕生したKさんの赤ちゃんにリメイクして、ドレスを作られたのです。今は亡き妹さんの着物がリメイクすることで、孫の赤ちゃんの服に蘇ったことは何と素晴らしいことでしょうか。ただのリメイクではなく、そのリメイクには悲しみを乗り越えようとする人間の魂と愛情があふれているのです。Hさんはそのリメイクをしている時間によって、少しは妹さんの死を受け止められたのではないかな、と思ったりもします。リメイクにはそんな力もあるのかもしれないと強く思いました。



第2回東アジア交流会 (small group discussion) に参加して

令和4年2月27日

U.S.

第 1 回目のグループ討議は 5 名だった。今回の第 2 回目は 7 名の参加予定であったが、実際の参加人数は私を入れて 3 名であった。台湾女性の T.Y さんとルワンダ男性の R さんだった。

- ○R さんは SDGs の No.5 の「ジェンダー平等」について
 - ・ルワンダでは女性の地位が低く、男性の力が強い。女性や子どもへの暴力をなくし、女性の社会進 出を促進し、女性の経済的独立を支えるために、自分たちは頑張っている。
- ○T.Y.さんは No.15 の「陸の豊かさを守ろう」について
 - ・空気が綺麗で、緑が豊かな田舎に住んでいる。

畑があるので、作物を有機栽培で育て、販売している。ずっと田舎で生活する予定である。

3 ウクライナの女性

S.Y.

サーバスで4年前に、ウクライナの女性がうちにホームステイにきました。Aという女性で、まだ若く、親日家で舞妓の格好で写真もとったことがあるそうで、日本語も少し話せたように思います。キエフに住んでました。

おじいちゃん、おばあちゃん、お父さん、私、子供2人で食事をして、食事の後は、母の生け花や私

の生け花の作品集を見て、興味深く鑑賞をしてくれて、盛り上がりま した。次の日は、仕事だったので、朝食を一緒に食べて、さよならを しました。

それ以後もフェイスブックでやりとりをしていて、日本のいい曲が あったと教えてくれたりしていました。

このたび、3月頃、様子を聞いてみると、侵攻から少し遠い場所に住



んでて、毎日、爆弾のアラームが鳴っていたそうです。そして、今、5月中旬頃、日本の京都に避難してきています。フェイスブックで京都観光の記事を書いてました。なにか困ってることはないかとメッセージを送ると、大丈夫と返信がきました。

少しでも、何か支援することがあればと思いました。早く、戦争がおわってくれたらと思います。

4 支部会報告

2022 年度第1回支部会報告

支部長 U.T.

日時 2022年(令和4年)5月15日 13:00~15:00

会議形態 オンライン(zoom)

司会 S.S

書記 Y.N (議事録作成)

出席者 U、S.S.、S.Y.、U、K、K、M、Y

(8名)

いつものように会員近況報告で始まった。お出かけをして久しぶりに家族に会った、小旅行をした、美術館に行った、海外旅行をする予定、など明るい話題が多く、コロナパンデミックの収束の兆しともみえて、ほっとするひと時だった。

次に、支部長と各係より報告がなされた。

- 1 支部長より
- 1) 3月のメールによる国内会議で、2021 年度決算、2022 年度予算が承認。支部拠出金は一人 860 円で据え置き。
- 2) チェコ、スエーデン、フランス、トルコなど各国サーバス、からの招待状。
- 3) SOL 登録設定変更と LOI の取得方法の変更。
- 4) サーバス台湾のお世話による第3回東アジア交流会は5月28日に延期。支部からは3名参加。
- 5) 第1回地中海オンライン会議が行われる。申込締切は4月3日。
- 6) 2022 年サーバス国際会議が、11月22日~28日開催予定。
- 7) 竹中プロジェクト成立間近。

- 2 各係より
- 1) 会計(K) 毎年、会費納入は1月31日が締切なのでよろしくお願いします。現在支部からの支払い はありません。
- 2) コーディネーター(U) 日本も外国人旅行者受け入れの方向になっているので、コロナ対策をとりながら、トラベラーの受け入れをよろしくお願いします。受け入れられない時は、トラベラーに意向を聞き、こちらに連絡してください。
- 3) 広報(S.Y.) 記事が少ないので、原稿に協力お願いします。6月号は東アジア交流会の記事、支部会報告などを予定。
- 4) 企画(U) みんなと小旅行や懇親会をしたいが、コロナのこともあるので、もう少し先になりそう。

さらに今回のメインである2つの議題について話し合った。

1) 前支部長の書類引き渡しについて。 今後の方針と事務上の対応について。(詳しくは議事録に収録)

2) ウクライナ難民支援について

各支部の事情により、支部で対応という本部の方針をふまえて、意見交換をし、以下のような意見がでた。

- ・広島県では、県営住宅の無償提供や当面の生活支援、通訳、日本語教育などの提供があげられており、支援申込者を受け付けている。
- ・県営住宅などに長期滞在している方に日本語を教える、広島を案内する、生活支援をするなどでき るのではないか。
- ・サーバスの強みは SOL というネットワークなので、SOL を通じて来る人は、要請があればホームステイの範囲でお受けしたい。
- ・5、6年前にキーウ在住の女性のホストをし、今も facebook で連絡している。そうしたつながりを 大切にしたい。
- ・受け入れるとなると中途半端にはできないし、組織でなく個人として支援の申し込むことになる。
- ・ウクライナのことは無関心でいてはいけない。出来ること、お金の面での支援をしたい。
- ・戦争が早く終わるよう祈らせていただきたい。

本の紹介「地図でスーと頭に入るヨーロッパ 47 ヵ国」昭文社、2021 年 (ISBN 978-4-398-14462) ヨーロッパの国々の関係がとてもわかりやすく書かれている。挿し絵が豊富で子供たちにも大人気。

(U)

5 お知らせとお願い 編集委員:S.Y

1) 今後の予定: 次回の支部会は **2023 年 1 月 15 日 (日)** に予定していますので、カレンダーにチェックをお願いします!

- 2) 皆さんに紹介したい本を教えてください。お勧めの理由を1,2行で書いてくださると嬉しいです。
- 3) 観光客の受け入れが再開しました。サーバスでトラベラーの受け入れが始まるのを楽しみにしています。



(Y作)